

青谷夏野さん／大久保美鈴さん／続木明佳さん／原有利奈さん／宮本紬麦さん

美しい自然や歴史・文化…。京都が世界に誇る財産です。京都には国内外から1年間に約5000万人もの観光客が来られていますが、皆さんは何か所行ったことがありますか?「いつでも行ける」と思っている方も多いのではないのでしょうか。

市民の皆さん自身が、京都の魅力を十分に味わっていただき、「京都人としてのたしなみ」を身に付けて、お客様をおもてなしできたら素敵ですね。観光客ではなく、京都在住の皆さんを対象に昨年度から新しく始まった「市民による京都の魅力再発見事業」を、ジュニア京都観光大使が紹介します。

京都の寺院・神社、観光施設などの見所の案内と、お茶などの体験をセットで京都の魅力を味わ



うことができるこの事業は、平成23年度は東映太秦映画村や平清盛ゆかりの地、京の雛人形見学など5つのコースがあり、大使たちは「坐禅体験と妙心寺特

別拝観」に参加しました。

今回、ジュニア京都観光大使は体験するだけでなく、スタッフとしても参加することができました。まずは受付です。参加者1人1人に笑顔で「こんにちは」と大きな声で挨拶しながら、パンフレットや



カイロなどを手渡します。境内を移動する時にはツアーの添乗員となって、旗を持って約70人の参加者の皆さんを誘導しました。

こうしたお手伝いをしながら、合計約2時間のコースに参加します。最初に坐禅体験。姿勢を整え(調身)、呼吸を整え(調息)、最後に心を整えていきます(調心)。その後、^{ぼつとう}法堂、^{さんもん}三門、^{りんかいん}隣華院という



特別拝観を含む3ヶ所をボランティアガイドの解説を聞きながら巡りました。

「京都の魅力再発見事業」は来年度も実施予定です。この他にも、定期観光バスや非公開文

化財特別拝観など、京都の魅力を感じることで、できるだけ多くの機会がありますよ。探してみよう!

京都観光Naviホームページ

<http://kanko.city.kyoto.lg.jp/>

京都市観光協会ホームページ

<http://www.kyokanko.or.jp/>

妙心寺:

JR花園駅から徒歩5分。広大な敷地に、46の塔頭寺院(本寺の境内にある末寺院。もとは高僧が亡くなったときに、弟子が墓を守るために建てたもの)が立ち並ぶ、日本最大級の禅寺です。法堂の鏡天井にある雲龍図(狩野探幽 筆)は、見る人の位置によって、天に上っていくようにも天から下ってくるようにも見えます。三門は普段は非公開。内部には極彩色の天井画などが状態よく保存されています。隣華院では長谷川等伯筆の山水画や西園雅集図など、多くの障壁画を保存しています。

